

やすらぎ通信

第 65 号（平成 28 年 4 月 1 日） 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

（写真号）

卯月（うづき）



（当センター前「万領中央公園」の桜）

今月の風景



【コメント】

荒山公園は、多治速比売神社の敷地の一部を取得して造られた、総面積 17 ヘクタールの総合公園で、梅林は、昭和 59 年から昭和 60 年にかけて、面積 2.7 ヘクタールの土地に植栽されました。

現在、50 品種・約 1400 本あり、2 月中旬から 3 月上旬に見頃を迎えます。(荒山公園 HP より)

梅は櫻に次いで、日本を代表する花ではないかと思われます。しかし、櫻ほどのエンターティナーではありませんが、その楚々とした花姿には趣を感じますし凛々しさも伝わってきます。ことに繊細な花心の表情がとても美しく、初々しさを覚えるシベの鮮やかさやデリケートな雰囲気が写欲をそそります。

(阿倍野区医師会 伊藤医院 伊藤一男 氏撮影)

「ウメ・梅・うめ 荒山公園・梅林」(撮影地：堺市 荒山公園梅林)

編集後記

今月の表紙の写真は、当センター目の前にある万領中央公園の桜です。桜も見事ですが、花壇に咲いているパンジーも愛らしいので、当センターを訪れる時は上ばかり見上げるのではなく、足元にもご注目ください。

<お願い>

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 kyuseisogo@opho.jp

【注意事項】

- ・ 投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・ タイトル、撮影日時、場所についてコメントをメール本文に記載ください。
- ・ 作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限ります。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。